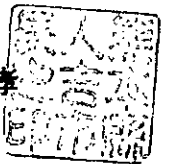


人建道第 403 号

平成20年10月15日

国土交通省 道路局長 様

人吉市長 田中 信孝



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付、国道企第37号にて依頼ありました

標記の件について、別紙様式のとおり回答します。

今後道路行政についての意見・提案

様 式 ①

① 道路行政について改善すべき点、要望や提案など

熊本県人吉市

- JR 及び第3セクターで運営されております鉄道事業所において管理されております軌道敷地と道路との交差につきまして、基本的には立体交差を基本とするところではありますが、平面交差も念頭において、今後事業を進める上での、鉄道協議の時間短縮化を図っていただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②－1地域の現状と抱える課題

熊本県人吉市

○現状

1. 通学路整備率の低迷

○課題

1. 学童通行量の多い通学路の整備率が、全国の市町村道で、35%といわれているが、本市はもっと低い現状である。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②－2地域の目指すべき将来像

熊本県人吉市

1. 子供達が楽しく、安全で安心して通学できるように、歩道設置が困難な道路は、側溝の蓋がけ、歩行通路のカラー舗装化等、通学路の整備を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②－1地域の現状と抱える課題

熊本県人吉市

○現状

2. 狭隘な一般生活道路の未整備

○課題

2. 日常生活を自動車交通に依存している、本市の道路は狭隘である。路線数 634本、実延長 403Km、その内改良済延長 210Km、改良率 52%の状況である。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②－2地域の目指すべき将来像

熊本県人吉市

2. 厳しい財政状況下、離合箇所を整備する1. 5車線的な整備手法を積極活用し、安全な通行機能の効率的整備を図る。

今後道路行政についての意見・提案

様式 ①

② -1 地域の現状と抱える課題

熊本県人吉市

○ 現状

高速道路の整備も完了し、人吉一大口間を結ぶ国道267号久七トンネルも平成16年4月に開通し、南九州の交通の要衝として役割がますます高まり、「人」「モノ」「文化」「情報」などの広域交流の活発化が予想される。

○ 課題

高速道開通に伴う市内道路交通量の増大に対処するために、外環状線及び内環状線の整備を推進してきましたが、人吉ICと主要幹線道路のアクセス状況は良好とはいえず、また、久七トンネル完成により交通量がさらに増大しているため、引き続きこれらの整備が自動車交通ネットワーク上の重要課題となっている。

今後道路行政についての意見・提案

様式 ①

② -2 地域の目指すべき将来像

熊本県人吉市

都市化の進展や高速道路からの市内流入車両の増加に対処する為、産業や観光に対応した交通アクセス道路の整備、日常生活を支える生活路線の整備、地域振興を考慮した「人吉らしい」景観をもつ道路空間・散策道の整備など、総合的な道路網の整備を図り、さらに、今後ますます進行する高齢化社会への対応と、障害者や子供の生活空間の安全性を確立するため、歩行者の安全通行に配慮した、潤いと安らぎのある道路の創出に努め、「やさしい道づくり」を推進する。